

令和3年度 都立八丈高校全日制 第3回島留学生フォーラム報告（校内資料）

1 開催日時

令和3年11月20日（土）午後1時00分受付、午後1時30分から午後4時00分まで

2 開催会場

島嶼会館 2階会議室

3 参加者

保護者 6名
中学生 3名
八丈町企画財政課 2名

八丈高等学校長 1名
八丈高等学校副校長 1名
八丈高等学校教諭 1名



【学校長挨拶の様子】



【八丈町企画財政課職員講話の様子】



【入学選抜説明の様子】

4 参加者からの声

- ・息子が学校を見学して、生徒さんの様子を見てますます入学したいと言っていました。3回のフォーラムで島留学制度と島の生活の実態がよく理解できました。もし合格すれば送り出す親の方も安心できる内容でした。
- ・今日参加している皆さんがどうか、希望通り八丈高校に入学できれば良いのに、と思いました。
- ・前回より具体的なお話が聞けてよかったです。ホームステイの案内の冊子が、島で暮らす心得やタイムスケジュールが載っていてとても参考になりました。
- ・とても分かりやすく説明していただいております。
- ・このフォーラムを通して、八丈島や八丈高校についての具体的なイメージが浮かびました。
- ・ホームステイにて受けたいと考えております
- ・親切、丁寧に教えていただき大変わかりやすいです。先生方ご丁寧ですが、副校長先生が特に細やかにお話しされていました。
- ・豊かな自然と、人と人との距離が近いところが良いと思いました。
- ・八丈高校を知れば知るほど魅力的で、本人も学びたい、私も学ばせたい気持ちが大きくなります。受験を通して貴重な経験ができました。ありがとうございました。

5 成果・課題

- ・1年間、見通しをもって計画的に3回のフォーラムを実施することができた。
- ・昨年よりも来場者が大きく増えており、八丈高校の魅力を発信・普及することができた。
- ・卒業生と保護者、八丈町と連携することでより立体的に八丈高校や八丈島での生活を伝えることができた。
- ・島留学生フォーラムのスケジュールについて十分な打ち合わせが必要。教育委員会・八丈町・八丈高校、三者の連携が不可欠である。
- ・来年度も実施時期は5・10月・11月を予定している。(今年度はコロナの影響で5月の実施がかなわなかった)5月の段階で意欲的かつ教育熱心な生徒・保護者に興味をもってもらう必要がある。
- ・年間行事予定を見据えて、島留学生フォーラムを位置づける必要がある。(5月実施→6月の授業公開へ)
- ・八丈高校・寮見学のモデルプランを作成する必要がある。
- ・10月1日に実施要項、東京都と八丈町で入試の要綱をつくってもらいたい。あわせて「島の学校に入ろう」のチラシを早期に発行してもらいたい。
- ・応募締め切りを11月末までにしてもらいたい。(11月のフォーラムで最終案内が可能となるため)
- ・自主性を重んじる学校であるため、そうしたメッセージを学校広報の中で的確に伝える必要がある。
- ・留学制度そのものを見直してもよい。ホストファミリーとして3年間責任をもつのはハードルが高い。よって、1年ごとに1年ごとにホームステイ先を変更するという案を検討してもよい。
- ・島留学生フォーラム+学校見学のストーリーを構築する。

例：1学期…ICT授業 2学期…八丈学 など